

純国産絹製品等の記事掲載について(一般公募)

平成23年8月11日

財団法人大日本蚕糸会蚕糸・絹業提携支援センター

財団法人大日本蚕糸会は、平成20年2月から蚕糸・絹業提携支援センター（以下「支援センター」という。）を設置し、蚕糸絹業提携支援緊急対策事業（以下「本事業」という。）に取り組んでいるところです。

今般、きもの等の消費者等に対して、純国産絹製品の魅力を広く普及するため、本事業で実施している純国産絹マークの紹介(P R)や純国産絹製品を製作する過程等を内容とする記事を、きものを扱う雑誌の誌面に掲載（以下「誌面掲載」という。）することとし、この業務を一般公募により実施することと致しました。本業務の請負を希望する方は、下記により御応募下さい。

記

1. 誌面掲載業務の目的

本事業は、国内の生産量が極めて少なくなり消滅が危惧される段階に至った国産の繭・生糸の維持・発展を図るため、蚕糸・絹業関係者がグループを形成（以下「提携グループ」という。）して、国産の繭・生糸を使った魅力ある純国産絹製品をつくり、それを消費者から高い評価を得て購入していただき、繭・生糸、絹織物等の生産関係者、問屋・小売店等の流通関係者がそれぞれ再生産可能な収入が得られることをねらいとして始められたものです。

23年3月末現在、提携グループ全体で58グループが構築され、支援センターが調査した平成23年度の全国の繭生産予定数量の全量が、これら提携グループの中で生産される見込みとなりました。また、純国産絹マークの使用許諾者は148業者と着実に増加してきていますが、純国産絹製品の需要を拡大するには、きもの等の消費者等に対して更に幅広く普及していくことが緊急な課題となっています。

このため、絹需要量の約8割が和装であること、きもの愛好家の多くがきもの専門雑誌の読者であること等を踏まえ、きものを扱う雑誌に純国産絹マークの紹介(P R)や純国産絹製品の魅力等についての記事を掲載する業務を、一般公募により実施するものです。

2. 誌面掲載業務の内容等

(1) 掲載記事の内容

- ・純国産絹製品の魅力
- ・純国産絹製品の生産過程（繭づくり、糸づくり、染色、製織）等の紹介
- ・純国産絹マークや純国産絹製品等に関する写真や解説文等

- (2) 掲載記事のボリューム（頁）
雑誌への誌面掲載のボリューム（頁）は、A4規格6頁以上
- (3) 刊行する雑誌
平成24年1月末日までの号
- (4) 誌面掲載業務に係る予算額
大日本蚕糸会の請負業務として実施（誌面掲載企画書内容により別途相談事項とします。）

3. 誌面掲載業務実施のスケジュール(案)

- (1) 公募開始 8月12日（金）
- (2) 内容説明会 日時：8月15日（月） 14：00～
場所：財団法人大日本蚕糸会提携支援センター
- (3) 公募締切 8月19日（金） 17時必着
- (4) 書類審査 8月下旬
- (5) 採択・契約 8月下旬
- (6) 事業開始 契約締結日以降（8月下旬を予定）
- (7) 実施期間 平成23年8月下旬～平成24年1月末日

4. 応募の内容

- (1) 応募資格
 - ① きものを扱う雑誌の発行実績のある社(法人)又はきものを扱う雑誌へ、きもの宣伝を取り扱った実績のある広告代理店であること。
 - ② 誌面掲載に係る業務の実施体制、管理体制等が整備できていること。
 - ③ 財団法人大日本蚕糸会提携支援センターから提示された業務請負契約書に合意できる法人であること。
- (2) 応募方法
下記(3)の誌面記載企画書を、平成23年8月19日(金)までに、郵送（必着）又は持込みにより、下記あて提出する。なお、FAX や電子メール等での提出は受け付けません。

（提出先）

財団法人大日本蚕糸会蚕糸絹業提携支援センター
東京都千代田区有楽町 1-9-4（蚕糸会館5階）
電話 03-3214-3500 FAX03-3214-3511

(3) 誌面掲載企画書の提出

(誌面掲載企画書は、以下のア～エの4点について記述・ファイルし、2部提出)

ア. 誌面掲載企画書表紙(社判と代表者印を押印のこと) : 別紙 様式

イ. 誌面掲載記事の概要 : 様式自由

(記載に当たっての留意点)

- ① 記事内容の構想及び項目、重視する点、工夫する点等について簡潔に記述
- ② 業務を実施するための体制及び連絡先(部署、担当者、電話番号等)
- ③ きものを扱った記事の掲載など過去の実績
- ④ その他特記事項

ウ. 業務実施の経費概算 : 様式自由としますが、取材費、原稿料、取材など交通費、通信費、取材協力謝金等の区分で概算とする。

エ. 掲載予定雑誌名、公称発行数及び関連記事実績一覧 : 様式自由

5. 応募内容の審査及び選定結果の通知

(1) 応募内容の審査・選定

応募案件の審査は、下記の評価項目に基づき総合的に評価します。

- ① 上記4の(1)の応募資格の要件を満たしているか。
- ② 上記4の(3)の誌面記載企画書に記載されている純国産絹マークや純国産絹製品生産過程等の紹介(PR)の内容が、きものに関心のある消費者に分かり易く伝えるものとなっているなど、きもの消費者等へ純国産絹製品を普及するための媒体として、十分期待されるものとなっているか。
- ③ 上記4の(3)の誌面記載企画書に記載されている内容は、未発表のものであり、独自の創意工夫をこらした斬新的なものであるか。
- ④ 誌面掲載業務に係る企画書の内容が適切な額となっているか。

(2) 選定結果の通知・公表

選定結果は、選定作業が終了次第、選定された法人及び応募のあった法人の担当者に電話にて連絡します。審査の経過及び選定結果に対する個別の問合せについては応じません。

なお、今次応募に要する費用等は応募する法人の負担とします。また、提出された誌面記載企画書等の関係書類は返却しません。

本件に関する問合せ先
財団法人大日本蚕糸会蚕糸絹業提携支援センター
(安藤、佐藤、柳澤、羽田)
東京都千代田区有楽町1-9-4(蚕糸会館5階)
電話 03-3214-3500 FAX03-3214-3511

別紙 様式

純国産絹マーク等に係る誌面記載企画書

法人名称 : 印

代表者名 : 印

所在地 :

担当者連絡先

役職名

氏名

電話

F A X

E-Mail

所在地 (連絡先が上記の所在地と異なる場合は、連絡先の住所を記載)